執筆者紹介 (掲載順)

遠藤 純子(えんどう じゅんこ) 専任講師 保育学 臨床発達心理学

- ○「離乳期における保育者の援助特性に関する一考察─自食移行期の言語的調整と身体的調整に着目した事例的検討 一」(共著)(『学苑』944 号) 2019
- ○『乳児保育』(共著) 大学図書出版 2018
- ○「「乳児保育」における食事援助の学びについての検討―Eating-Feeding 相互模擬演習を体験した学生の気づきから―」(共著)(『学苑』932 号)2018
- ○「保育所における食をめぐる多層的な問題へのアプローチに関する考察―保育者の葛藤やジレンマに着目して―」 (共著)(『学苑』920 号) 2017
- ○「0,1歳児を担当する保育者が捉える保育所に通う子どもの食をめぐる問題―インタビュー調査から考える今後の食支援の課題―」(共著)(『学苑』908号) 2016

石井 正子(いしい まさこ) 教授 発達心理学 特別支援教育 教育相談

- ○「インクルーシブ教育の進展と合理的配慮─統合からインクルージョンへのパラダイムシフト─」(単著)(『学苑』 932 号) 2018
- ○「TEACCH プログラムによる学童期の自閉症児支援」(共著)(『臨床発達心理学実践研究』10巻2号)2015
- ○『受難の子ども いじめ・体罰・虐待』(共著) ―藝社 2015
- ○『障害のある子どものインクルージョンと保育システム』(単著) 福村出版 2013
- ○「インクルーシブ保育に関する保育者の認識」(単著)(『乳幼児教育学研究』19 号)2011

折原 有美(おりはら ゆみ) 昭和女子大学現代教育研究所研究員

- ○「校内通級教室における言語表現に困難のある児童への指導(2)―場面緘黙児の事例研究―」(共著)『日本発達心理 学会第 31 回大会発表論文集』 2020
- 〇『特別支援教育サポート BOOKS 通級担当 1 年目からの疑問にこたえる Q&A』(共著)明治図書出版 2019
- ○「校内通級教室における言語表現に困難のある児童への指導―漫画で自己表現する児童の事例研究―」(共著)『日本発達心理学会第 30 回大会発表論文集』2019

中村 徳子(なかむら のりこ) 准教授 発達心理学 教育心理学

- ○『教職に生かす教育心理学』(編者・共著)みらい社 2019
- ○「早期の集団保育環境での成長の是非一女性の社会進出と保育ニーズー」(単著)(『児童心理』71巻18号)2017
- ○「乳児に求められる適切な環境」(単著)(『児童心理』70巻 19号) 2016
- ○「通常学級における集団随伴性が着席行動に及ぼす効果」(共著)(『学苑』908号) 2016
- ○「遊び―さまざまな知性を発達させる自発的な行動―」(単著)(『文』111号) 2016

鈴木 亜耶音(すずき あやね) 助手

鈴木 法子(すずき のりこ) 准教授 幼児教育学 保育学

- ○「フレーベルの教育思想における労働の教育の一考察」(単著)(『学苑』944号) 2019
- ○「キリスト教的家庭養育論の探究」(単著)(『キリスト教教育論集』27号) 2019
- ○「シャローム・モデルとしてのフレーベル」(単著)(『キリスト教教育論集』26号)2018
- ○『保育内容 環境 第二版』(共著) みらい 2017
- ○「関係性における幼児の自己発見―見失った羊のたとえから―」(単著)(『キリスト教教育論集』25号) 2017

平野 晶子(ひらの あきこ) 准教授 国語科教育 近代日本文学

- ○「杜子春の選択『人間らしい,正直な暮し』とは何か」(単著)(『学苑』911号) 2016
- ○『改造社のメディア戦略』(共著) 双文社出版 2013
- 「読み取りを深める国語科指導の試み―1作家の2作品を併読する・吉野弘『夕焼け』を教材として―」(単著)(『学苑』844 号) 2011
- ○「芥川龍之介『蜘蛛の糸』教材研究について I—古田足日『「くもの糸」は名作か』の投げかけたもの—」(単著) (『学苑』776号) 2005